

令和7年度 北区地域づくり応援団事業助成金交付事業一覧

【20万円上限】

No	事業名	提案団体	事業目的	事業内容	助成金額
1	マーブル育児交流会	北区発達保護者の会マーブル	孤独に陥りがちな支援が必要な子供を持つ保護者に託児付きの自由時間を提供して休息したり、同じ境遇の保護者同士で話したり先輩保護者の話を聞くことにより、地域でのつながりを作る。	実施日時：令和7年8月から月に1～2回(5～7回) ※事業収支予算は7回 午前2時間(9時半～11時半)と午後3時間(13時半～16時半)を4回ずつ 場所：北とびあ9階の和室と幼児室 参加予定者：1回につき最大5組の親子 参加対象者：支援が必要な保護者とその子ども(きょうだい児含む) 午前2時間または午後3時間保育士に子どもを預け、同じ悩みを持つ保護者同士や当会の会員と雑談や情報交換をしたりのんびりと過ごすことにより、孤独感の解消や地域での繋がりを作る障害受容の段階によっては要望があれば児童発達支援の話や、支援を受ける方法、当会や北区児童発達支援センターでの保護者の会にもお誘いする。	200,000
2	不登校のお子さんと家族のための安心・安全な居場所「ココブレ」	cocomori	不登校のお子さんとその家族が、安心して利用できる居場所を提供することで、同じ悩みを持つ大人同士が気軽に話せたり、子どもが学校以外の場で社会との繋がりを楽しく維持できることを目指す	対象者：不登校のお子さん(5歳～18歳)とその保護者 ①オープンデー 月に1回、不登校やまだら登校などのお子さんとその家族のための居場所「ココブレ」(ココモリブレイス)を提供。利用者さんが安心して過ごせる居場所にするため事前予約制にし、カウンセラーと、不登校の親子支援に慣れているサポーターで対応する。ココブレでは、お子さんのニーズに合わせて自由に過ごしてもらい、家族以外の他者と交流し社会と繋がるきっかけにしよう。 ②イベントデー 不定期で、お子さんに日々対応している保護者の方のケアを目的とした企画を開催する。カウンセラーの講話、ピラティス(追加資料②)、ワークショップ等、大人が子どもから離れて自分を大事にする時間を用意し、大人が参加している間は別室でお子さんの過ごせる居場所を用意。お子さん向けの企画に参加したり、自由に過ごしてもらう。 ③ニーズに合わせた個別対応 ココブレの利用を検討中の、家から出ることが難しいお子さんを対象に、オンラインまたは戸口訪問でカウンセラーと顔合わせをし、初めての場所が苦手なお子さんでも安心してココブレを利用できるよう関係づくりを行う。	200,000

令和7年度 北区地域づくり応援団事業助成金交付事業一覧

【20万円上限】

No	事業名	提案団体	事業目的	事業内容	助成金額
3	SDGsライフ普及活動事業「明日塾」等の開催	北区リサイクラー活動機構	環境問題を地球規模で捉えつつ、地域で具体的な行動を促進するため、学びと実践の場を提供し、地域住民の環境意識を高め、持続可能な社会の構築を目指す	事業実施予定日 2026年3月14日(開始)~2026年3月14日(終了) 助成事業の内容 実施日時:2026年3月14日(土)13:30~16:00(予定) 場所:北とぴあドームホール北区王子1丁目11-1 参加予定者:・100名 本助成事業では、地域住民のSDGsに対する理解促進と行動変容を目的に、以下の3つの企画を実施します。 (企画1)SDGs関連の映画の上映 映画を通じてSDGsの課題を視覚的かつ感動的に伝え、上映後の意見交換で参加者同士の学びを深め、地域全体のSDGs意識向上を目指します。 (企画2) SDGs講演会の開催 専門家や実践者による講演を通じて、SDGsに関する知識や行動のヒントを提供し、住民が地域や日常生活でSDGsを実践するきっかけを作ります。 (企画3)明日塾の紹介と勉強会の案内 明日塾の活動を紹介し、勉強会を通じて住民がSDGsについて継続的に学び、行動するための場を提供します。	200,000
4	地域シルバー世代のスマホ使いこなし支援	スマサポ	高齢者施設等からの依頼を受けて、初心者向けスマートフォン講座を請け負う等のボランティア活動を通じて、シルバー世代のITリテラシーの向上により地域全体の情報格差が減少することを目的としている。	① 初心者向けスマートフォン講座の請負い 初めて学ぶアプリや操作でも、利用するシーンがイメージできるような具体的な事例を伝え、実習は基本的にマンツーマン形式で行い、受講生が安心して学べるサポートに徹した指導をう。きらりあ北、老人いこいの家などの高齢者施設と連携して、月例の無料講座を開催する。 ② 初心者向けスマートフォン相談会の請負い シルバー世代の操作の躓きは、様々なため、相談会が有効であると思われる。同じく高齢者施設と連携して、月例の無料相談会を開催する。 ③ 新たな教材、ラーニングシステムの開発 講座、相談会などを通じて得られるニーズに応えるべく新たな教材を作成する。また、テキスト記載事例の実際の操作を受講生と共有できるような、より分かり易いラーニングシステムを開発する。	200,000

令和7年度 北区地域づくり応援団事業助成金交付事業一覧

【20万円上限】

No	事業名	提案団体	事業目的	事業内容	助成金額
5	さくらんぼの赤ちゃん食堂	さくらんぼ食堂	離乳食が始まり、何かと悩み多い保護者むけに実施。子どもには離乳食、保護者には軽食を提供。親子で集まり、離乳食づくりのヒントを伝え、アドバイザーを交えて悩み解消につなげる。	赤ちゃん食堂の開催 孤立しがちな育児の応援をするために、実施。離乳食が始まった頃の赤ちゃん二人きりだと気持ち減入りがち。そんな時に同じような境遇の親子と出会う場の提供、離乳食づくりのコツやヒントを体得してもらう。(技術的な育児支援)たまには食事作りから解放されてのんびりと実家に帰ったつもりで食事を食べてもらう。(心理的な育児支援)また、助産師や保健師、栄養士など専門家の立場からのアドバイスをもらえるような情報収集のきっかけになるとよいと願う。毎回、離乳食づくりの専門栄養士に同席してもらい疑問や不安なことなどの解消に努める。	200,000